

# 人文研紀要

第78号～第79号(2014年)

第78号—2014年(2014年 9月発行, A5判375頁)

Not for All Time, but of an Age—シェイクスピア本文研究・編纂理論の1世紀—	金子 雄司
T. S. エリオットと海	土屋 繁子
『緑樹の陰で』におけるartlessなart について	永松 京子
都市と死者 —『ユリシーズ』第6挿話「ハデス」におけるダブリン市民たちと共同体—	高橋 大樹
「泉への森の小道」(Ⅱ) —マルカム・ラウリーの生と死の道—	野呂 正
削除された原稿 —トマス・ウルフの <i>Lost</i> について—	岡本 正明
あるユダヤ系ドイツ人ゲルマニストの生涯 —序章	飯塚 公夫
アントン・シュミット軍曹 —ユダヤ人を救った人々(7)—	平山 令二
脱深刻化(Enternstung)という敗北の形 —ナチス政権下のムージルの観察から—	早坂 七緒
風景と根元 —自然の存在学のために:セザンヌにおける「風景」—	小嶋 洋介
私は自分自身を何であると信じるべきか	寺本 剛
アメリカ日系移民二世のための日本語教育 —『米國日系人百年史』から—	村上 和賀子
インターネットコミュニケーションにおける非言語情報	増田 桂子
<i>Illness and Aging in Elizabeth Gaskell's Cranford</i>	Akiko KAWASAKI
Surveying and Observing Students to Enhance a Prototype Smartphone and Tablet Software Application for Spoken English Language Learning	Maxim WOOLLERTON Gary V. IRELAND Joshua RAPPENEKER
Valeurs et enjeux de l'éducation à l'ère planétaire: Paix, droits de l'homme, kyosei (vivre ensemble)	Teruhisa HORIO

◆第79号—2014年(2014年 9月発行, A5判343頁)

二つの『ティット』 —ル・ヴェールとマニヨン—	橋本 能
共同体が生まれる時 —『エフライムのレヴィ人』におけるアクサの場合—	前之園 春奈
「先鋒文学」作家のその後 —その主要作品における技法的展開—	遠藤 佳代子
司法通訳と通訳言語の選択に関する一考察 —漢語方言に関する判例等を素材として—	小田 格
一七世紀初頭の『ラ・フランシヤード』(第一回)	高橋 薫
日本最初の『ロミオとジュリエット』 —雑誌『喜楽の友』と小栗貞雄—	近藤 弘幸
二一世紀「中国」エピゴーネン「尖閣」論批判	斎藤 道彦
北周徒何●墓誌銘とその世系の再検討 ● は外字のため、表示できません。「標」の右側に「寸」	前島 佳孝
兀良哈征討軍と土木の変	川越 泰博
陳王庭と張銓 —明代遼東監軍御史考—	荷見 守義
白居易の「竹林七賢」観	河野 哲宏

## 掲載論文の訂正

第79号(2014年)横書き論文72頁10-18行目

誤: 通常が行頭位置

正: 引用部分につき、各行1字下げる